

地域支援だより



スマイルサポート



No. 3 令和元年8月29日発行

スマイル・サポートセミナーが開催されました

7月31日（水）、秋田職業能力開発短期大学校で、大館市教育委員会との共催による第1回及び第2回スマイルサポートセミナーを開催し、校外より多数御参加いただきました。様子を紹介します。

【 第1回スマイルサポートセミナー 】

「ペアレント・トレーニングを生かしたティーチャーズ・トレーニング ～発達障害に有効な支援～」

比内支援学校 教諭（兼）教育専門監 島山 佳子

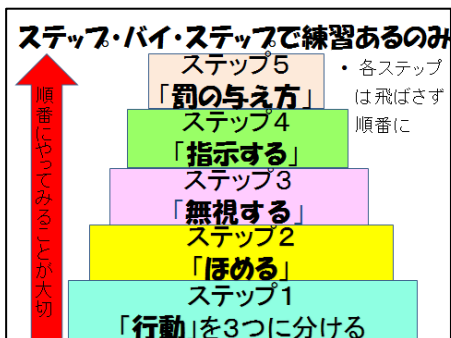
本講座では、ティーチャーズ・トレーニングの5つのステップを演習を交えながら研修しました。実際に現場で指導している児童生徒を思い浮かべて演習を進めることで、参加者の方からは「場の子どもたちをイメージして学ぶことができた。」「具体的な事例や方法が盛りだくさんで分かりやすい。」「2学期からすぐに取り入れて実践していきたい。」などたくさんの感想をいただきました。



発達障害のある子どもは「問題行動から叱責されることが多い→無力感や自己嫌悪→反抗・攻撃→更なる叱責」という悪循環に陥りやすいです。そこで、大人が子どもへの対応の仕方を見直し「肯定的な注目」によって好ましい行動を増やしていくために、どうしていったら良いのかを具体的に考えました。

【アンケートから】

- ・子どもに対する言動や叱り方を見直し、褒め方や具体的指示の仕方を工夫していきたい。
- ・性格ではなく行動に注目することで、子どもの良さを見つけやすく、褒める機会も多くなる。
- ・行動を3つに分け、褒め方や手立てを書き出すことで好ましい行動の価値付け、好ましくない行動への対応ができる。
- ・CCQ（穏やかに 近づいて 落ち着いた声で）を実践したい。
- ・学校内での教師間の共通理解、教師と保護者の共通理解が大切だ。
- ・効果的な褒め方、年齢、実態に応じてその子にあった褒め方を考えていきたい。



好ましい行動

- ・増やしたい行動 望ましい行動
- ・今していて、できていて、これからも続けてほしい行動
- ・あなたが好きな行動
例) ありがとうと言う、妹におもちゃを貸す、洋服を着る、茶わんを片付ける、歯を磨く。

・プラスの注目を与える=ほめる

好ましくない行動

- ・好ましくない行動 望ましくない行動
- ・今していて、やめてほしい行動
- ・あなたが嫌いな行動
例) 騒ぐ、わめく、くする、話に割り込む、へりくつを言う。

- ・「無視」注目をはずす+増やしたい行動を「待つ」
- ・共感し、すべきことが分からない、気づかないときはCCQで「指示する」→フローケンレコード
- ・代替え行動を指示する

許しがたい行動

- ・やめさせたい行動
- ・人や物を傷つける行動
- ・二度とやらせたくない行動
例) 友達をかじる、おもちゃを窓ガラスに投げる

- ・危険な場合はすぐに止める
- ・すべき行動を指示→罰を警告→罰
- * 実行可能な「罰」をあらかじめ決めておく。

【 第2回スマイルサポートセミナー 】

「マルトリートメントを受けた子どもの行動異常と発達障害～メディア依存が意味することは～」

福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター
医学部小児科教授 横山 浩之 氏

本講座では、①「マルトリートメントによる行動異常と発達障害の行動異常、愛着障害について」②「メディア依存症とは？実は愛着障害の別の表現」③「対策」④「予防」について学びました。

自閉スペクトラム症と類似した対人関係の困難さを抱える反応性愛着障害。AD/HDに認められる衝動性がある脱抑制型対人交流障害。ケースをもとに発達障害ではなく愛着障害であると見極める行動のポイントはとても分かりやすかったです。愛着障害と発達障害は、似ているけれども対策が全く違うので、間違えると症状が悪化するそうです。

対策として、0歳児の課題である「人を無条件に信用する能力」や「小学校に入るまでにできてほしいこと」（基本的生活習慣の確立）を通して育て直すことが必要であることを学びました。実際に行われている対策として紹介された、山形県村山市の取組はとても参考になりました。

【 アンケートから 】

- ・難しい用語もあったが、分かりやすかった。様々なデータ、分析で納得させられた。
- ・教師としても親としても学ばせられた。すぐに実行に移したい。
- ・「小学校に入るまでにできてほしいこと」（基本的生活習慣）が、社会に出ても大切な役割を果たし、すべてにつながっていくのだと、改めて大切さを感じた。村山市での取り組みが参考になった。
- ・メディア依存について、メディアコントロールよりも、他の楽しみを提供してあげることが大切というのが心に響いた。自然に親しむ、土に触れるなどの遊びをどんどん取り入れたい。



HINAI スマイルサポート相談会

大館市内の特別な支援が必要なお子さんに関わっているみなさんを対象に、「HINAI スマイルサポート相談会」を開催します。次回の開催は次のとおりです。また、相談日に都合が合わない場合は、訪問しての相談も受け付けています。お気軽に御参加ください。

〈 予定日 〉

9/5(木)

12/3(火)

- ・場所：比内支援学校
- ・内容：障がい理解や対応の仕方、日々の授業づくり、教材・教具、個別の指導計画の立て方
校内支援委員会のもち方、年間計画の作成等

***保護者の相談にも応じています**

- ・申し込み：希望日の1週間前までです。下記に御連絡をお願いします。
ぜひお誘い合わせの上、おいでください。
御来校をお待ちしております。

地域支援担当【問い合わせ先】 何でもお気軽に御相談ください。

比内支援学校 教諭(兼)教育専門監 畠山佳子
特別支援教育コーディネーター 加藤弘子

TEL0186-55-2131 FAX 0186-55-2132

